

栗林すみれ piano

市野元彦 guitar

2024 12月14日(土)

開場 19:30 night live

開演 20:00

(2ステージ入替無)(1drink=600)

MC=3300+2drinks order

CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



栗林すみれ

生田流箏奏者である父の箏を聞いて育つ。2014 年行方均氏のプロデュースでサムシンクルレーベルからデビュー。1st アルバムがディスクニュースグランプリ受賞。2018 年総勢 11 名参加のアンサンブル作品をリリース。ジャズライフ誌で表紙を飾る。金澤英明とのユニット「二重奏」を三作リリースし、国内で高い評価を得る。海外での活動もめざましく、ロンドンのホクストンホールでのリーダー公演、南イタリアでのソロコンサート、ドイツではウォルター・ラング、福盛進也とともに老舗クラブウンタファルトのマンスリーピックアップアーティストとして出演、ジュゼッペ・バッシグループでのイタリアでの録音、ツアー、台湾ツアーにも参加。オーストラリアのワンガラッタジャズフェスティバルにニラン・ダシカとのユニットと、自己のセクステットで出演。1 番印象だったパフォーマンス (australianbookreview)、フェスティバルのハイライト (サイバーハライド・ジャズ)、2020 年ジュゼッペ・バッシとのリモート録音作品がイタリアのベストジャズアルバム 100 に選ばれる。イタリアのジャズマガジンジャズコンベンションに選ばれ、「日本のジャズシーンの若い世代に属している栗林は、彼女の注目に値する創造的資質と、彼女の質感を交差させる驚くべきストーリーテリングの両方で、ここ数年で最も高く評価されているピアニストの一人です。ヨーロッパのインプロココミュニティ CIproject に参加。溝口肇のジャズアルバムへの参加や、NHKBS プレミアム『美の壺』でオリジナル曲使用されるなど作曲やアレンジ面の才能も発揮し先人へのよきと堅い音楽性の融合から紡ぎだされるオリジナル曲とインプロヴィゼーションは新たな世界を切り開きながらも心地良く、多くの聴衆の心を掴む。



市野元彦

1968 年兵庫県神戸市生まれ。Berklee College of Music 卒業。Mick Goodrick 等に師事。2001 年に帰国後、首都圏ライブハウス等で活動を開始する。2007 年 2 月にソロリーダー作『Sketches』(Ammonite Musique)、2008 年 11 月に『Time Flows (like water)』(Boundee Jazz Library) を発表。2014 年 2 月、自己のバンド rabbitoo の 1st アルバム『national anthem of unknown country』(SONG X JAZZ) が発売。2014 年 6 月には同アルバムのフランス盤 (naïve) がヨーロッパ市場に向けてリリースされ、フランスのテレビ局 MEZZO TV の Top Mezzo of September 2014 に選出されるなど国内外で高い評価を得る。2016 年 4 月、2nd アルバム『the torch』(SONG X JAZZ) が発売。2020 年 8 月、Sweet Herringbone の 1st アルバム『After Ten』を bandcamp にて発売。2021 年にシングル『Flourish』を発売。2024 年 10 月に謝明諺 with melodies (市野元彦 / 津上研太 / 外山明) で台中 Jazz Festival を含む 4 都市 5 公演の台湾ツアーを行う。2025 年 1 月に melodies の 1st アルバムを発売予定。現在は melodies、螺旋の滴 [佐藤浩一 / 福盛進也]、Sweet Herringbone [元山ツトム / 笠井トオル / 山本達久] など自己のプロジェクトのほかに、不定期にソロライブなども行っている。メンバーとしては橋爪亮督 GROUP、渋谷毅 DUO、小山彰太「幽玄郷」、水谷浩章「phonolite」、佐藤浩一「Embryo」、福盛進也「Rindoh」などに参加。参加 CD 多数。